

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 名古屋鳴海の家

## 目標達成計画

作成日: 平成 31 年 1 月 5 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	以前よりご入居者様から安心して安全に生活していきたいとのご要望が多数あります。施設として急変や事故発生時の備えを万全にしていき、継続して快適な生活を提供させていきたいと考えています。	まず、しっかりと職員教育を行う事で全職員が意識を強化する事を徹底致します。「気づき」が大切になってくる為、インシデントレポートをしっかりと活用し事故に繋がらないように心掛けます。また、協力医、ご家族様、近隣の方々とも協力体制をしっかりと継続していく事で可能な限り対応させていただきます。	各マニュアルの周知徹底。インシデントや事故報告書の活用。ケア会議、職員会議、毎日行う申し送りでの発信等で周知をする事により、職員の現状認識を更に深めた上でケアを提供させていただきます。また、運営推進会議等を行う事でご家族様、近隣の方々、協力医との関係性も更に密にし、より良いサービスを提供に繋がられるよう取り組んで参ります。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。